中学歴史プリント（書き取り）
明治維新 No.9

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／20

1. 明治政府の徴兵制において、兵役の義務の対象となった男子の年齢は満何歳？
2. 1871年ごろからの身分制度の改革で、武士・農民・職人・商人という区別をなくして平民とし、同じ権利を認めようとした政策を何という？
3. 明治初期、西洋の生活様式や文化が取り入れられ、急速に社会が近代化した風潮を何という？
4. 明治政府が日本で最初の近代的な学校制度を発布した年はいつ？
5. 地租改正の際、土地の所有者に発行され、所有権を証明するために使われた書類を何という？
6. 1867年12月、幕府の廃止と天皇中心の新政府の樹立を宣言した命令を何という？
7. 明治政府が1868年に政治の基本方針として発表したものを何という？
8. 明治天皇が神に誓う形式で「五箇条の御誓文」を発表した年は何年？
9. 地租改正などの重い税負担に苦しむ農民が、明治政府に対して起こした抵抗運動を何という？
10. 「天は人の上に人を造らず」という一節で始まる、福沢諭吉が執筆した啓蒙書を何という？
11. 明治政府が近代化のために進めた、産業を興して生産力を高めようとする政策を何という？
12. 明治政府が国力を高め、軍事力を強化して列強に並ぼうとした国家方針を何という？
13. 幕末から明治時代にかけて、『学問のすゝめ』を著して欧米の近代思想を日本に紹介した啓蒙思想家は誰？
14. 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣して全国を直接統治した改革が行われたのは何年？
15. 1876年に完了した、政府が士族に支給していた給料（家禄など）を打ち切った政策を何という？
16. 戊辰戦争の最後の戦いとして、新政府軍と旧幕府軍が北海道で争った戦争を何という？
17. 明治政府が全国の藩主から土地と人民を天皇に返還させた政策を断行した年は何年？
18. 1867年、江戸幕府第15代将軍として政権を朝廷に返上した人物は誰？
19. 1871年、明治政府が近代制度を学ぶために欧米へ派遣した使節団を何という？
20. 明治政府が国民から兵士を確保するために発布した、満20歳以上の男子に兵役の義務を課した法令を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「明治維新」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.9 明治維新

言えた　／20

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	1873年の徴兵令により、満20歳になった男子に対して兵役の義務が課されました。	20歳	□
2	「四民平等」は、かつて区別されていた士農工商の身分をなくし、すべての国民を法的に平等に扱う考え方です。	四民平等	□
3	服装、髪型、食生活が変化し、レンガ造りの建物や新聞、郵便制度が登場しました。	文明開化	□
4	1872年、政府は全国的な学校制度である「学制」を発布しました。	1872	□
5	1873年の地租改正で、政府は土地所有者に地券を交付しました。	地券	□
6	1867年12月9日、京都御所において「王政復古の大号令」が出されました。	王政復古の大号令	□
7	1868年、明治政府が発表した「五箇条の御誓文」は、天皇が神々に誓う形式で示された政治の基本方針です。	五箇条の御誓文	□
8	1868年、明治天皇が神々に誓う形式で「五箇条の御誓文」が発表されました。	1868年	□
9	この重い負担に抗議して、全国各地で大規模な一揆が起こりました。	一揆	□
10	『学問のすゝめ』は、福沢諭吉が人々に平等と学問の重要性を説くために著した書物です。	学問のすゝめ	□
11	政府は最新の機械や技術を輸入し、官営模範工場を建設するなどしてモデルとなる産業を育成しました。	殖産興業	□
12	経済を豊かにする（富国）ために殖産興業を進め、軍備を強化する（強兵）ために徴兵令を出すなど、富国強兵を国家の基本方針として推進しました。	富国強兵	□
13	福沢諭吉は幕府の使節団として欧米を視察し、そこで学んだ近代的な考え方を日本に広めました。	福沢諭吉	□
14	1871年、明治政府は断固とした姿勢で廃藩置県を断行しました。	1871年	□
15		秩禄処分	□
16	新政府軍はこれを反乱とみなし、陸海軍を投入して討伐を行いました。	箱館戦争	□
17	1869年、薩摩・長州・土佐・肥前の四藩主らが主導し、版籍奉還が行われました。	1869年	□
18	徳川慶喜は、政権を朝廷に返上することで徳川家を中心とした新たな政治体制を築こうと画策し、1867年に大政奉還を断行しました。	徳川慶喜	□
19	1871年、岩倉具視を全権大使とし、大久保利通や伊藤博文らが参加しました。	岩倉使節団	□
20	1873年に出されたこの法令により、満20歳以上の男子は兵役の義務を負うことになりました。	徴兵令	□

言えなかった用語ノート